

## 第3回あきる野市農業振興計画策定検討委員会 会議要録

### 【開催日時・場所】

日時：令和7年10月24日（金）午後2時00分から午後3時30分まで

場所：あきる野市役所 別館3階 第四会議室

### 【構成委員と出席者】

	氏 名	所 属	出欠
委 員	相原 宏次	東京都農業会議 事務局長	出
	甲野 富和	あきる野市農業委員会 会長	出
	高木 守	秋川農業協同組合 地域振興部長	出
	横田 弘文	秋川ファーマーズセンター出荷部会 会長	出
	大福 哲也	五日市ファーマーズセンター出荷部会 会長	出
	高橋 由夫	十里木・長岳農畜産物等直売組合 会計	出
	嶋崎 三雄	あきる野市農業振興会 会長	出
	石川 光代	あきる野市農業振興会 監事	出
	半田 睦子	消費者の代表	出
	飯田 淳二	東京都農業会議	出
	両角 正博	東京都西多摩農業改良普及センター 所長	出
	北岡 大知	東京都農業振興事務所	出
	石塚 光輝	あきる野市環境農林部 部長	出
	事務局	松村 直人	あきる野市環境農林部農林課 課長
岩田 英明		あきる野市環境農林部農林課農政係 係長	出
金澤 知行		あきる野市環境農林部農林課農政係 主事	出
森 みな美		あきる野市環境農林部農林課農政係 主事	欠

## 【配布資料】

資料1 あきる野市農業振興計画【素案】

## 【会議内容（議事要旨）】

1. 開会 （事務局）
2. 挨拶 （相原委員長）
3. 議事
  - (1) あきる野市農業振興計画【素案】について  
事務局より素案について説明
  - (2) その他（今後のスケジュール等）について  
事務局より今後のスケジュールについて説明

## 【会議内容（意見）】

会議においての主な「意見」は以下のとおり。

- （委員） 計画書表紙にスローガンとなる「明日の笑顔が見える、持続可能なあきる野農業」を入れた方が農家の皆さんにも親しみがわくと思う。
- （委員） P30①直売所の拡充整備の文書のなかで、秋川ファーマーズセンターを地産地消の核としてとあるが、確かに秋川ファーマーズは代表的な直売所ではあるが、五日市ファーマーズセンターと瀬音の湯「朝霧」も含めた直売所が地産地消の核であると言えると思うので、五日市ファーマーズセンターと瀬音の湯「朝霧」も追記してもらいたい。
- （委員） P21「明日の笑顔が見える、持続可能なあきる野農業」のスローガンについて、強調するため色を変えると良いと思う。
- （委員） P21「東京都エコ農産物認証制度」はP23（3）に入れた方が良い。
- （委員） P24重点施策について、直売所の建て替えが維持整備にトーンダウンしたとしても、重点施策にした方が良い。また、学校給食等の利用拡大についても、農家にとって販路拡大につながることから、重点施策として良いのではないか。
- （委員） 官民で協力できることもあると思うので、行政が近隣スーパーへ働きかけ、安心・安全な地場産野菜として安く店頭で供給できると農家の販路拡大にもつながると思う。
- （委員） 生産者側としては、販路拡大はありがたい反面、昨今の気候変動の影響から全体的に農産物の供給不足となることがあり、バランスをよく考えないと、直売所も品不足に陥る危険性があるため、難しい問題だと思う。
- （委員） P28（4）女性農業者への支援があるが女性へのサポートだけでなく、高齢者への労力をサポートするなども必要ではないか。
- （委員） P28に農園付き住宅のあっせんが入っているが、新規認定就農者が農

地も含め住居も必要としているので、空家のあっせんができるが良い。

- （委員） P 3 1 （4）暑熱対策に対する支援があるが、施設栽培だけでなく露地栽培についての支援も入れてもらいたい。

#### 4. 閉会 甲野副委員長